

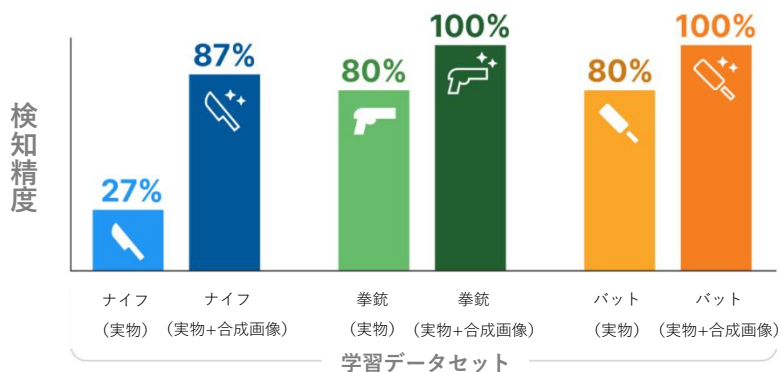
NVIDIA主催のCG国際展示会で 米Unity Technologies (NYSE: U)とのコラボレーションを発表

学習データ生成に3Dコンピューターグラフィックス活用 高精度AI開発を加速



CG画像を活用したAI学習データ生成と検知のイメージ

ニューラルポケット株式会社(以下「ニューラルポケット」と)と米Unity Technologies社(本社: カルフォルニア州サンフランシスコ、NYSE: U、以下「Unity」)は、3Dコンピューターグラフィックスを活用した迅速なAI向け学習データの生成・整備に取り組んできました。この取り組みが、米NVIDIA社主催のGPUテクノロジーカンファレンス2021で、リアルタイム3Dエンジンの活用事例として紹介されます。ニューラルポケットはUnityの提供する“Unity Computer Vision”を活用して、高精度のAIソフトウェアの開発を加速していきます。



ニューラルポケットは、リアルタイム3Dを用いて学習データを高速で生成し、合成画像と実際の画像を組み合わせた学習データを整備することで、短期間にAIの高精度化を実現する、新しい学習手法を開発し、活用しています。

AIモデルの精度を上げるためには、多様な学習データを大量に集めて学習させる必要があります。そのため、これまで

では開発者が利用できるデータ量がAIの精度や応用範囲を制限する要因となっていました。また、実画像を集めて、学習データとして整備するためには、時間と労力がかかり、スピード感を持ったAI開発の妨げに

なっていました。ニューラルポケットは、Unityとのコラボレーションを通じ、AI開発の精度向上と開発期間の大幅な短縮化を実現します。

当社とUnityとの取り組みを紹介する記事とケーススタディを公開しましたので、以下をご覧ください。

ブログ URL: <https://blogs.unity3d.com/2021/04/09/boosting-computer-vision-performance-with-synthetic-data/>

ケーススタディ URL: <https://resources.unity.com/ai-ml/neural-pocket-case-study>

■ ニューラルポケット、テクノロジーインキュベーション責任者 Alex Danielsのコメント

世界最大級の3Dエンジン開発会社であるUnityとのコラボレーションは両社にとって非常に有益なことだと思います。UnityはAI市場への参入を進めており、コンピューターグラフィックスによる学習データを生成するソフトウェアに何が求められているかを正確に把握することができ、一方で当社はデータセットの生成に必要な主要機能を活用することができます。当社内のシミュレーションチームとUnityの担当者は、短期間で非常に強い信頼関係を築くことができました。

■ニューラルポケット株式会社について

ニューラルポケットは、画像や映像を解析する独自のAI技術の研究開発と事業化を行っております。スマートシティ、デジタルサイネージ(広告)、ファッション等の領域でのAI技術を活用した事業拡大を通じ、ミッションである「世界を便利に、人々を幸せに」の実現を目指しております。スマートシティ関連サービスでは、不動産デベロッパー・官公庁・小売業等各種企業・団体へAIソリューションを提供しております。

会社名: ニューラルポケット株式会社

代表者: 代表取締役社長 重松 路威

所在地: 東京都千代田区有楽町一丁目 1 番 2 号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー32 階

事業内容: AI エンジニアリング事業

URL: <https://www.neuralpocket.com/>